



エヌ・ティ・ティ・データがネットイヤーグループ<3622>株式の大量保有報告書を提出



東証マザーズのネットイヤーグループ<3622>について、エヌ・ティ・ティ・データが3月12日付で財務局に大量保有報告書（5%ルール報告書）を新規提出した。

提出理由は「発行者を提出者の連結子会社とし、両社が事業上の連携等を行うことで、両社の事業上のシナジーを実現させ、両社の企業価値及び株主価値の最大化を図ること（役員派遣その他重要提案行為等を行うことを含みます。）」によるもの。

報告書によると、エヌ・ティ・ティ・データのネットイヤーグループ株式保有比率は、48.52%と新たに5%を超えたことが判明した。

報告義務発生日は、2019年3月6日。